

特定非営利活動法人エフエムなとり 第17回番組審議委員会

1. 開催日時 平成30年12月4日(火) 18:00～

2. 開催場所 名取市増田字柳田 エフエムなとり スタジオ

3. 委員の出席 委員総数 6名

出席委員 6名

・出席委員の氏名(順不同)

庄司 則雄 様	伊藤 恵子 様	五十嵐 竹美 様
大久保 主計 様	太田 力 様	高橋 建隆朗 様

・欠席委員 なし

・放送事業者側出席者氏名

理事長	相澤 美恵
副理事	佐々木 一十郎
編成局長	山田 光洋

4. 議事

◆ 開 会

定刻通り18:00に事務局山田の司会により開会。

◆ 理事長挨拶

4月から番組の内容や編成を変更し、コミュニティらしい地元に根ざした放送になるようにしていきたい。

◆ 議長選出

庄司則雄氏が議長に選出された。

◇ 第1号議題 議事録署名人の選出

高橋 建隆朗氏、五十嵐 竹美氏が選出された。

◇ 第2号議題 番組審議

議 長：「おはよう名取」についての意見は

委員 1：天気や交通の他、なとり市内の今日の予定とか、公民館情報を伝えてくれて、朝の番組としてはとても良いと思うが、音楽について、曲調が強すぎて、朝のゆっくりしたい時に私たちの年代ではうるさいと感じた。曲も3曲入っているが、朝の情報や今日の予定と曲調があっていない気がする。今回だけだとは思いますが・・・曲と話の内容はマッチした方がよいと感じた。

委員 2：3回ほど聞いた。どこかに何かつかめるところはないかと。情報は1度だけだと聞き逃したりするので、同じ情報を中間頃にもう一度入れればよいと思った。公民館情報があるのは結構なことだ。公民館は利用する人も多いので情報を的確に掴んでいるのが良い。

交通情報についてのお願いだが、1月に塩手踏切が夜間作業で通行止めの予定だ。何かの折に流してほしい。

委員 3：朝の30分という短い時間の放送としては十分な情報内容。放送をある程度パターン化しているので聴く方も聴きやすい。朝のいい番組だと思った。曲に関しては自分も・・・今どきの歌なんだろうなと思いつつ・・・。関心したのは曲が長かったので、FMらしい。AMとはちがう。これが好きな曲なら最高なのだが。30分の中でうまく時間配分していると思った。ただ、聞いてて無難に終わっていてメリハリや面白みがないと感じる。じゃあ何がよいと言われるとわからないが・・・

委員 4：名取に関する情報が入っていて率直にいいなと感じた。視聴する側としては委員3の言う通り、ある程度型にはまった放送の方が、聴きやすいのだろうと思った。身近な情報が自然と入ってくる番組になると、毎朝つけてもらえるのではと思いながら聞いていた。

委員 5：放送時間30分の中では入れるものはこれが限界。朝の月曜日の週初めという事でテンションを上げるための曲なのだろうかと思った。アップテンポなので朝の音楽としてはどうなのかと。リクエストなら仕方ないが曲選びを検討してほしいと感じた。また、最後の南税務署からのお知らせは、フリーの枠と言う解釈でいいのでしょうか。確認したい。曲だけが気になりました。

議長：ハイカラな曲過ぎて高齢者ではついていけなかった。違和感があった。今はこれが流行りなのか。継続して聞いてもらうためには、もう少し聞き覚えのある曲にした方がよいのでは。30分番組の中で山場のようなものがあればいいと思う。冒頭に今日は何々についてお知らせします。詳しくは後ほどという様に。他にご意見は。

委員 1：「おはよう名取」をかければこの情報が聴けるというのがわかっていい。ただ、抑揚がなく単調すぎて、ただ流れてしまって大事な部分である日付、時間、場所などがききにくい。声のトーンを変えとか、ゆっくりしゃべるとかの工夫が欲しい。時間の都合もあるだろうが、曲を3曲も入れているのなら（調整できるのでは）。今日の予定や情報が頭に入ってこなかった。メリハリをつけて話せば、1回でもしっかり聞き取れ、より伝わると思う。

議長：①に関してそのほかにはありませんか。内容に関しては充分なのだが、その日の山場を伝える工夫と、曲調を検討してほしいという意見については、事務局で指導をお願いします。情報源はどうやって入手しているのですか。

事務局：朝8時に出勤し、JRや道路情報・天気情報を各ホームページから情報を取っている。パーソナリティが1時間の間に1人で対応している。選曲についても同様、パーソナリティに一任している。現場の課題は「その時に何を伝えなければいけないのか。」コメントと曲が合うように。現時点ではそのレベルに達していないと承知している。

議長：委員会としても、今後曲調については検討してほしいと依頼したい。

委員5：告知の時間の割り振りはどうやって決めているのか。

事務局：生告知は関係各所から依頼原稿が来る。県域放送局では30分の間にコマーシャルが入るが、「おはよう名取」では30分の中に一息つくブレイクがないので、のっぺりと感じたのかも。番組編成上の課題であるとも認識している。

委員1：オープニングトークで、昨日の自分の行動をしゃべるのは良かった。山形に行ってきた自分の体験など。すべて一度に話してしまったので、公民館情報や曲との境目がわからず、唐突に情報や曲が来た感じがする。

事務局：各パーソナリティいろいろな個性があるが、統一した水準を上げる為に指導をしていきたい。

委員1：曲全体を同じボリュームにするから、うるさく感じる。長い曲の場合、途中からフェードアウトし、自分の話を入れたら聴きやすくなるのでは。

議長：②その他の番組について ご意見は。

委員3：前回も言ったが役所言葉が気になる。原稿がそうなっているのだろうが、役所において役所言葉を現場判断で直してもいいのでは。もう一つ。前回言っていた番組の尺が余った時に流すラジオショッピング。本日限りと言っているが、毎日同じことをいっている。詐欺のように感じる。また金融ローンのCMもそぐわない。なとらじのイメージを悪くしている。お金にならないのならやめた方がいいと感じた。尺が余った時の対応は別の方法を考えた方がいいのでは。

議長：コミュニティFMで流す情報としてはふさわしくない内容。その分地域の情報を多くした方がいいというご意見ですね。検討願います。他にご意見は。

委員1：メールが出来ない高齢者は地域情報を（なとらじに）教えることもできないので、もっとなとらじから情報を取りに行してほしい。ここにいて待つだけではなく。難しいとは思うが。

議長：市民のそういう情報は受けられるのか。

事務局：メール・FAX・電話・SNSの投稿等で。（放送するためには）確かな情報なのか検証が必要だ。現地に行くのが一番いいのだが、職員の数が少ないのでなかなかむずか

しい。もっと（現場取材を）やらなければいけないという気持ちはある。

議長：市民から上がってくる情報は、ボランティア特派員を各地域に置いて、季節の情報を伝えてもらえればいいのか。

委員3：インターネットを使えないシニア世代で、しゃべりたい人がたくさんいるのだから、そういう人を取り込む仕組み作りが必要では。すべて職員がやるのは大変だから。

委員4：個人の賛助会員の方はどれくらいいるのか。

事務局：100人ぐらいでしょうか・・・。

委員4：賛助会員はお手伝いしたい人が入るのでしょうかから、そういう人に協力をお願いしてもいいのでは。

委員1：人の好みは色々なので、音楽の好き嫌いも年代によって変わる。（サンプルCD）はパーソナリティの爽やかな声質がかわいくていい感じだったところに、音楽がガンと来て、ギャップが激しかったところに違和感があった。それが悪いというのではなく、バランスの問題だろう。

委員3：この前の放送（サンプルCD）は、場面展開という意味であのような曲を持ってきたのだろうと理解すれば、あれはあれでいいと思う。いろんな人が聴いているので。

委員5：最初に曲のコメントがあるといいのかな。

委員1：この曲を選んだ理由など。つながりが唐突だった感じがする。

議長：情報のすそ野を広げる。市民参加型のテクニックを構築して、まずは知ってる人から情報提供をお願いしては。2号議題①・②までよろしいですか。

◇第3号議題 次回開催の予定

議長：次回開催について。

理事長：次回は来年の3月か4月にしたいと思うが、皆さんいかがでしょうか。

議長：早めに連絡してもらえれば3月でも4月でも調整は可能でしょう。事務局には早めの連絡をお願いします。

理事長：では3月か4月という事で、早めにお知らせします。

◇第4号議題 その他

委員5：ホームページの番組表がまだ昔のままになっている。最新のものにして下さい。

理事長：4月にむけた編成について、生放送を増やしたいと考えている。生放送の枠が広い方がいいか、また時間帯はこれであっているか皆さんのご意見を伺いたい。

議長：生放送はいっぱいあった方がいいでしょう。

理事長：朝の30分を1時間に、午後の2時間を3時間に、と増やしていったらいいのかなと。また天気や自然の情報を入れてくれる地元の協力者を取り入れて、生放送の中に、電話インタビューなども増やしていきたいと考えている。

委員1：番審にきて初めてラジオを制作する大変さがわかった。地域密着型で、そういうことをもっと発信していけばいいのでは。

議長：また盛りだくさんのお願いばかりの審議委員ですが、よろしくお願いします。

5：議長解任

6：閉会 佐々木副理事あいさつ

課題はたくさんあるが、地元の情報を伝え、聞いてもらえるようなラジオを目指しますので、今後ともよろしくお願いします。

以上

平成30年12月20日

議長 相澤美恵 

議事録署名人 五十嵐竹美 

議事録署名人 高橋建隆朗 